

衣笠だより増刊号①

第1回 学校評価アンケートへの ご協力ありがとうございました。

夏休み明けに行いました第1回の学校評価の結果についてご報告いたします。学校評価票は、家庭数で205枚をお配りしました。188枚の回答をいただき、回収率は約92%でした。ご協力ありがとうございました。

保護者の方の思いや願いを真摯に受け止め、学校と家庭、地域が同じ目線で子どもの確かな学力・豊かな心・健やかな体を育していくことが重要だと考えます。

今後とも衣笠小学校の学校運営にご支援・ご協力をいただきますようお願いいたします。

学校評価アンケート(1)の結果

低学年アンケート

じつけんど				
	よくできている	だいたいでいる	あまりできていない	できていない
たのしくがっこうせいかつをすごしている。	78.4%	17.2%	3.0%	1.5%
たのしくがくしゅうし、べんきょうしことがわかる。	58.2%	37.3%	3.0%	1.5%
クラスのなかでは、じしんがなくともあんしんして、じぶんのいけんをはつひょうできる。	49.3%	35.1%	13.4%	2.2%
どちらうでなげださず、さいごまでがんばる。	76.1%	20.1%	3.0%	0.7%
ともだちと、やさしいきもちをもつてなかよくできる。	73.1%	20.1%	4.5%	2.2%
じぶんからあいさつをしている。	48.5%	38.8%	8.2%	4.5%
がっこうやクラスのきまりをまもっている。	82.1%	15.7%	2.2%	0.0%
そとでげんきにあそんでいる。	61.9%	24.6%	11.9%	1.5%
まいにち、いえでべんきょうをしている。	83.5%	11.3%	3.8%	1.5%
じぶんからすすんではみがきやあらいをし、けんこうにきをつけている。	57.5%	34.3%	6.7%	1.5%
スマイルかつどうのなかで、なかよくきょうりょくしてかつどうしている。	73.9%	20.9%	3.7%	1.5%

<スマイル活動について>

スマイル活動では、7月にグループで出し物を考えた校内ウォークラリーに取り組みました。その活動の中で、高学年はリーダーとして低学年にやさしく声かけしている姿が見られました。このアンケートでも、低学年・高学年ともにほとんどの児童がなかよく協力して活動していると回答しています。

今後も充実したスマイル活動にしていくことができるよう支援していきたいと思います。

令和元年11月 1日
京都市立衣笠小学校
校長 鴨脚 光茂
TEL:075-462-0034
Fax:075-462-0618
<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=101400>



「よく出来ている」と「大体出来ている」という評価結果の項目を合わせて「達成している」(出来ている)項目と考えています。

◆結果と改善策◆

<学習について>

低学年では、楽しく学習し、学習内容を理解していると回答した児童が95.5%，高学年では、めあてをもって積極的に学習し学習内容を理解していると回答している児童が96.5%と、高い割合だったことをとてもうれしく思います。特に、高学年は昨年度より数値が上昇していて、学習への取り組み方が定着してきているように感じます。一方で、安心して自分の意見を発表することに関しては、低学年も高学年も、クラスの中で発表ができると回答している児童が15%近くいます。ただ、この数値は昨年度に比べると減少しています。授業中に話し合う機会を意図的につくることで、少しずつではありますが、自分の考えを積極的に伝えようという子が増えていることをうれしく思います。



高学年アンケート

実現度				
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
楽しく学校生活を過ごしている。	75.9%	20.6%	2.8%	0.7%
めあてをもって、積極的に学習している。	44.0%	52.5%	3.5%	0.0%
クラスの中では、自信がなくても安心して、自分の意見を発表できる。	43.2%	40.3%	15.1%	1.4%
どちらうで投げ出さず、最後までがんばる。	66.0%	29.8%	4.3%	0.0%
友だちのいいところを見つけ、やさしい気持ちをもってなかよくできる。	61.7%	34.8%	2.1%	1.4%
自分から元気にあいさつをしている。	56.7%	34.0%	5.0%	4.3%
学校やクラスのきまりを守っている。	61.7%	34.0%	3.5%	0.7%
外で元気に遊んでいる。	61.7%	22.7%	12.1%	3.5%
毎日、家で勉強をしている。	56.7%	28.4%	12.8%	2.1%
自分から進んでみがきや手洗いをし、健康に気をつけている。	54.3%	39.3%	5.0%	1.4%
スマイル活動のなかで、なかよく協力して活動している。	74.5%	24.1%	1.4%	0.0%

<生活面について>

低学年・高学年ともに、ほとんどの児童が楽しく学校生活を過ごしていると回答しています。また、友だちとなかよくすることや自分からあいさつをすること、きまりを守ることについても、90%以上の児童ができていると回答しています。また、外での遊びについても、昨年度から少しづつ数値が上昇してきています。

<健康面について>

衣笠小学校では給食の後、歯磨きをすることが習慣になっています。夏休みにも「歯磨きがんばりカード」を配布し、家でも歯磨きが継続できるようにしています。また、夏休み明けには生活点検週間で自分の健康や生活習慣に興味をもてるような取り組みをしています。

今回のアンケートでも自分の健康に気を付けている児童が低学年・高学年ともに90%以上でした。健康でいることはすべての活動の土台になると思います。少しづつ寒くなり、風邪やインフルエンザも流行してきますが、体調管理をしっかりとし、元気に登校してほしいと思います。

◆結果と改善策◆



保護者

実現度				
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
楽しく学校生活をすごしている。	59.1%	38.7%	1.6%	0.5%
めあてをもって、積極的に学習している。	23.9%	57.1%	17.4%	1.6%
クラスの中では、自信がなくても安心して、自分の意見を発表できる。	18.5%	60.9%	19.0%	1.6%
途中で投げ出さず、最後までがんばる。	27.6%	55.7%	14.6%	2.2%
友だちのいいところを見つけ、やさしい気持ちをもってなかよくできる。	45.2%	50.5%	3.8%	0.5%
自分から元気にあいさつをしている。	22.7%	53.5%	22.2%	1.6%
学校やクラスのきまりを守っている。	49.7%	43.2%	6.5%	0.5%
外で元気に遊んでいる。	44.3%	41.1%	13.0%	1.6%
自分から進んで歯みがきや手洗いをし、健康に気をつけている。	24.7%	52.2%	21.5%	1.6%
スマイル活動のなかで、なかよく協力して活動している。	41.4%	55.9%	2.2%	0.5%

教職員

実現度				
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
楽しく学校生活をすごしている。	31.3%	68.8%	0.0%	0.0%
めあてをもって、積極的に学習し、学習内容を理解している。	13.3%	80.0%	6.7%	0.0%
間違いを恐れず、自分のおもいを表現している。	6.7%	60.0%	33.3%	0.0%
課題を解決するため、粘り強く取り組んでいる。	0.0%	86.7%	13.3%	0.0%
お互いの良さを認め合い、思いやりの気持ちをもって行動している。	6.7%	73.3%	20.0%	0.0%
自分から元気にあいさつをしている。	6.3%	62.5%	25.0%	6.3%
学校のきまりや社会のきまりを守っている。	33.3%	60.0%	6.7%	0.0%
外で元気に遊んでいる。	18.8%	81.3%	0.0%	0.0%
健康や安全に気をつけて生活している。	12.5%	81.3%	6.3%	0.0%
スマイル活動の中で、なかよく協力して活動している。	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%

実現度				
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
おたよりやホームページなどで子どもの様子や学校の取組が伝わっている。	27.4%	68.8%	3.2%	0.5%
学校と家庭が子どものことを相談できている。	24.7%	67.7%	5.9%	1.6%
PTA活動に積極的に参加している。	18.9%	56.8%	21.6%	2.7%
子どもが基本的な生活習慣を身につけている。	27.0%	60.5%	11.9%	0.5%
子どもが家庭学習や読書の習慣を身につけている。	19.5%	51.4%	26.5%	2.7%

実現度				
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
おたよりやホームページなどで子どものようすや学校の取り組みが伝わっている。	12.5%	81.3%	6.3%	0.0%
学校と家庭が子どものことを相談できている。	6.3%	93.8%	0.0%	0.0%
PTA活動に積極的に参加している。	12.5%	75.0%	6.3%	6.3%
子どもが基本的な生活習慣を身につけている。	0.0%	87.5%	12.5%	0.0%
子どもが家庭学習や読書の習慣を身につけている。	0.0%	93.8%	6.3%	0.0%

＜学校・家庭・地域について＞

おたよりやホームページなどで子どもの様子や学校の取組が伝わっているかについて、保護者の方からは、昨年度よりもよい評価をいただきました。引き続き、保護者の皆様に子どもの様子や学校の取組をわかりやすく伝えていけるように努力を続けていきたいと思います。

学校と家庭が子どものことを相談できているかについて、保護者の方は、7.5%の方が不十分だと感じておられます。学校と保護者の方との連絡を密にとりながら、よいことはもちろん、子どもが困っていることや直していくことなどの情報も共有し、子ども達のよりよい成長を願って、共に歩んでいきたいと思っています。



＜学習について＞

めあてをもって学習に向かう姿は、低学年・高学年ともに概ねできていると評価されています。しかし、児童アンケートの結果と同様に、自分の思いを表現することについては課題を感じている方が多くみられました。人前で自分の思いや考えを伝える主体性や社会性は、これから社会の中で求められる力の一つです。「自分の思いをもっと伝えたい」「友だちと交流することでよくわかった」など、友だちとの対話の中で、考えを深めたり、広げたりすることができるよう、引き続き、授業改善に取り組んでいきたいと思います。

また、家庭学習や読書の習慣についても不十分だと感じておられる保護者の方が多いです。よりよい学習習慣が身につけられるように、学校と家庭がともに声をかけ、学習の自律を支援していきましょう。



＜生活面について＞

保護者・教職員とともに、95%以上の方が楽しく学校生活を過ごしていると回答しています。学校生活の中でもたくさんの笑顔が見られることをうれしく思っています。しかし、楽しく過ごせていないと回答している保護者がいるのも事実です。「明日も学校に行くのが楽しみだ」とすべての児童が思えるように、これからも日々の教育活動を行っていきたいと思います。

自分から元気にあいさつをしているかについては、保護者の23.8%，教職員の31.3%が課題を感じています。児童アンケートの結果では、90%近くの児童ができていると回答していましたが、大人の目から見るとまだ不十分を感じるかもしれません。特に、登校時のあいさつについては元気のない様子もあるので、まずは身近にいる大人が見本となるように、元気なあいさつを心がけ、子どもたちからも元気な声が響くように取り組んでいきたいと思います。

＜健康・安全面について＞

歯磨きや手洗いなどについて、保護者の23.1%の方が不十分だと感じています。健康的な生活は、元気に過ごすための土台です。保健だより等でも、健康管理の大切さについて伝えていきたいと思います。ご家庭でも、お便りと一緒に見ながらお話をいただければと思います。

